

様式第2号の1-①【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の1-②を用いること。

学校名	奈良学園大学
設置者名	学校法人 奈良学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

学部名	学科名		夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数				省令で定める基準単位数	配置困難
				全学 共通 科目	学部 等 共通 科目	専門 科目	合計		
人間教育	人間教育		夜・通信	3	0	86	89	13	
保健医療	看護		夜・通信		0	41	44	13	
	リハビリテーション	理学療法専攻	夜・通信		0	47	50	13	
		作業療法専攻			0	49	52		
(備考) リハビリテーション学科は平成31年度開設									

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

<p>シラバスに記載 (シラバスは大学公式HPで閲覧可能) 公表方法：大学ホームページ>大学紹介>情報公開>シラバス https://tango.naragakuen-u.jp/aa_web/syllabus/se0010.aspx?me=EU&opi=mt0010 ※検索条件の調査条件で「実務経験のある教員による授業」にチェックを入れて検索</p>

3. 要件を満たすことが困難である学部等

学部等名 (なし)
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	奈良学園大学
設置者名	学校法人 奈良学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

学校法人奈良学園のホームページ>法人概要>役員名簿
<https://www.naragakuen.jp/outline/officer/>

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	弁護士	2020.6.1 ~ 2024.5.31	法務
非常勤	株式会社取締役社長	2020.6.1~ 2024.5.31	経営
非常勤	大学特別客員教授	2020.6.1~ 2024.5.31	教学
非常勤	大学客員教授 高等専門学校名誉教授	2020.11.1 ~ 2024.10.31	教学
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	奈良学園大学
設置者名	学校法人 奈良学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p> <p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) 本学では、授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、大学ホームページにおいて公表しています。なお、シラバスの記載内容については、教務委員会において検討し決定しています。</p>	
授業計画書の公表方法	<p>大学ホームページ > 大学紹介 > 情報公開 > シラバス https://tango.naragakuen-u.jp/aa_web/syllabus/se0010.aspx?me=EU&opi=mt0010</p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p> <p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要) 本学では、成績評価については、100点を満点とし、60点以上を合格としています。履修した科目の成績評価は筆記試験・論文・レポート・実技テストその他、授業担当者が定める評価基準によって行っています。(シラバスに記載)</p> <p>成績評価(5段階評価)</p> <p>90点～100点 評価 秀 (単位認定) 80点～89点 評価 優 (単位認定) 70点～79点 評価 良 (単位認定) 60点～69点 評価 可 (単位認定) 0点～59点 評価 不可 (単位不認定)</p>	
<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要) 本学では、学生がただ単位を取得すれば良いのではなく、その質(成績の評価)も重要視し、学生が自主的・意欲的に学修し、自分の学修成果を正確に把握して、計画的な履修ができるようGPA制度を設けています。GPAの算出方法については、履修の手引きにおいて学生に知らせるとともに、ホームページにおいても公表しています。また、学生が自分の位置を把握する参考資料として、GPA分布状況表を作成し、個人面談時の指導に使用しています。</p> <p>GPA算出式(履修の手引き25ページ) 履修登録科目のうちGPA対象科目について、各科目の成績評価(秀・優・良・可・不可または欠課)に応じて5段階(4・3・2・1・0)に分けて数値化した評価点(Grade Point)に単位数を掛けたものを総合計し、履修登録科目の総単位数で割ることにより算出しています。</p> <p>GPA = $\frac{[(\text{対象科目の単位数}) \times (\text{その科目の評価点})] \text{の合計}}{\text{履修登録科目の単位数の合計}}$ ※小数点第3位四捨五入</p>	

<p>客観的な指標の算出方法の公表方法</p>	<p>・大学ホームページ>大学紹介>情報公開>履修の手引き 令和5年度 人間教育学部 https://www.naragakuen-u.jp/introduction/pdf/2023_rishunotebiki_education.pdf 令和5年度 保健医療学部（看護学科） https://www.naragakuen-u.jp/introduction/pdf/2023_rishunotebiki_medical.pdf 令和5年度 保健医療学部（リハビリテーション学科） https://www.naragakuen-u.jp/introduction/pdf/2023_rishunotebiki_rehabilitation.pdf</p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p>	
<p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>本学では、大学として以下の3つの卒業認定方針を策定するとともに、各学部においても卒業認定方針を策定しています。卒業については、学部教授会において、卒業認定方針に定められた能力を身につけ、4年以上在学（休学期間を除く）し、学部が定める卒業に必要な科目及び卒業に必要な単位数以上の修得をしたかどうかを審査後、認定しています。</p> <p>卒業認定方針</p> <p>【大学全体】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①高度な学識と実務能力に基づく実践力 ②時代の進展に対応し得る広い視野と創造性をもつ実践力 ③社会に貢献することができる実践力 <p>【人間教育学部】 人間教育学科</p> <ol style="list-style-type: none"> ①広く豊かな社会的常識をもち、人間的社会的に成熟している ②教職に対する使命感をもち、児童生徒に教育的な愛を持って接することができる ③学校現場の様々な教育課題に適切に対応し、チームとして行動することができる ④子どもの発達に応じて授業を構想し指導を工夫する教育の専門家である ⑤自己の学習を振り返り、理論と実践を結びつけた研修を継続的にできる ⑥保護者や地域の人等、学校外の人等と広く連携する力を身につけている ⑦日本の伝統文化を深く理解し、国際的な感覚を身につけている <p>【保健医療学部】 看護学科</p> <ol style="list-style-type: none"> ①国際的な視点をもち、幅広い教養と豊かな人間性、変化に対応できる汎用的能力など確かな学士力を有することができる。 ②看護職として個別的で多様な保健医療ニーズに倫理的配慮をもって応えることができる。 ③人間愛に基づき「人」を中心に据えた専門的知識と高度な技術、創造力、実践力、協調性などを備え、主体的に全人的ケアができる。 ④学際性を培い、専門性を発揮しながら他職種と連携・協働し、チーム医療を推進することにより社会に貢献できる。 	

【保健医療学部】リハビリテーション学科

- ①人間愛に基づき「人」を中心に捉えた全人的ケアのできる専門的知識・技術・態度の修得。
- ②個別的で多様な保健医療ニーズを把握できる情報収集・問題解決能力の修得。
- ③多職種間と連携・協働し、主体的にチーム医療や地域包括ケアに参加できる倫理観と責任感の修得。
- ④知識・技術を高め、社会の変化に強い関心を持ち、多様な視点を持てる探求心と研究心の修得。

卒業の認定に関する方針の公表方法

・大学ホームページ>大学紹介>教育のポリシー
https://www.naragakuen-u.jp/introduction/ed_policy.html
・大学ホームページ>大学紹介>情報公開>履修の手引き
令和5年度 人間教育学部
https://www.naragakuen-u.jp/introduction/pdf/2023_rishunotebiki_education.pdf
令和5年度 保健医療学部（看護学科）
https://www.naragakuen-u.jp/introduction/pdf/2023_rishunotebiki_medical.pdf
令和5年度 保健医療学部（リハビリテーション学科）
https://www.naragakuen-u.jp/introduction/pdf/2023_rishunotebiki_rehabilitation.pdf

様式第2号の4-①【(4)財務・経営情報の公表(大学・短期大学・高等専門学校)】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の4-②を用いること。

学校名	奈良学園大学
設置者名	学校法人 奈良学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	学校法人奈良学園ホームページ>情報公開>事業報告書 https://www.naragakuen.jp/report/business/
収支計算書又は損益計算書	学校法人奈良学園ホームページ>情報公開>事業報告書 https://www.naragakuen.jp/report/business/
財産目録	学校法人奈良学園ホームページ>情報公開>事業報告書 https://www.naragakuen.jp/report/business/
事業報告書	学校法人奈良学園ホームページ>情報公開>事業報告書 https://www.naragakuen.jp/report/business/
監事による監査報告(書)	学校法人奈良学園ホームページ>情報公開>事業報告書 https://www.naragakuen.jp/report/business/

2. 事業計画(任意記載事項)

単年度計画(名称:)	対象年度:)
公表方法:	
中長期計画(名称:)	対象年度:)
公表方法:	

3. 教育活動に係る情報

(1) 自己点検・評価の結果

公表方法: 大学公式HPから閲覧可能 大学ホームページ>奈良学園大学について>情報公開>自己点検評価 http://www.naragakuen-u.jp/introduction/information_disclosure.html
--

(2) 認証評価の結果(任意記載事項)

公表方法: 公表方法: 公益財団法人日本高等教育評価機構 平成29年度受審 評価報告書 http://www.jiheer.or.jp/kikanbetsu/2017/59naragakuen_university.pdf
--

(3) 学校教育法施行規則第 172 条の 2 第 1 項に掲げる情報の概要

①教育研究上の目的、卒業の認定に関する方針、教育課程の編成及び実施に関する方針、入学者の受入れに関する方針の概要

学部等名
教育研究上の目的（公表方法： 本学ホームページ、履修の手引き ） （概要） ・ 大学ホームページ>奈良学園大学について>建学の精神・教育理念 http://www.naragakuen-u.jp/introduction/idea.html ・ 大学ホームページ>奈良学園大学について>教育のポリシー https://www.naragakuen-u.jp/introduction/ed_policy.html ・ 大学ホームページ>奈良学園大学について>情報公開>履修の手引き 令和 5 年度 人間教育学部 https://www.naragakuen-u.jp/introduction/pdf/2023_rishunotebiki_education.pdf 令和 5 年度 保健医療学部（看護学科） https://www.naragakuen-u.jp/introduction/pdf/2023_rishunotebiki_medical.pdf 令和 5 年度 保健医療学部（リハビリテーション学科） https://www.naragakuen-u.jp/introduction/pdf/2023_rishunotebiki_rehabilitation.pdf
卒業の認定に関する方針（公表方法： 本学ホームページ、履修の手引き ） （概要） ・ 大学ホームページ>奈良学園大学について>教育のポリシー https://www.naragakuen-u.jp/introduction/ed_policy.html ・ 大学ホームページ>奈良学園大学について>情報公開>履修の手引き 令和 5 年度 人間教育学部 https://www.naragakuen-u.jp/introduction/pdf/2023_rishunotebiki_education.pdf 令和 5 年度 保健医療学部（看護学科） https://www.naragakuen-u.jp/introduction/pdf/2023_rishunotebiki_medical.pdf 令和 5 年度 保健医療学部（リハビリテーション学科） https://www.naragakuen-u.jp/introduction/pdf/2023_rishunotebiki_rehabilitation.pdf
教育課程の編成及び実施に関する方針（公表方法：本学ホームページ、履修の手引き） （概要） ・ 大学ホームページ>奈良学園大学について>教育のポリシー https://www.naragakuen-u.jp/introduction/ed_policy.html ・ 大学ホームページ>奈良学園大学について>情報公開>履修の手引き 令和 5 年度 人間教育学部 https://www.naragakuen-u.jp/introduction/pdf/2023_rishunotebiki_education.pdf 令和 5 年度 保健医療学部（看護学科） https://www.naragakuen-u.jp/introduction/pdf/2023_rishunotebiki_medical.pdf 令和 5 年度 保健医療学部（リハビリテーション学科） https://www.naragakuen-u.jp/introduction/pdf/2023_rishunotebiki_rehabilitation.pdf
入学者の受入れに関する方針（公表方法：本学ホームページ、履修の手引き、入試要項）

(概要)

・大学ホームページ>奈良学園大学について>教育のポリシー

https://www.naragakuen-u.jp/introduction/ed_policy.html

・大学ホームページ>奈良学園大学について>情報公開>履修の手引き

令和5年度 人間教育学部

<https://www.naragakuen->

[u.jp/introduction/pdf/2023_rishunotebiki_education.pdf](https://www.naragakuen-u.jp/introduction/pdf/2023_rishunotebiki_education.pdf)

令和5年度 保健医療学部 (看護学科)

https://www.naragakuen-u.jp/introduction/pdf/2023_rishunotebiki_medical.pdf

令和5年度 保健医療学部 (リハビリテーション学科)

<https://www.naragakuen->

[u.jp/introduction/pdf/2023_rishunotebiki_rehabilitation.pdf](https://www.naragakuen-u.jp/introduction/pdf/2023_rishunotebiki_rehabilitation.pdf)

②教育研究上の基本組織に関すること

公表方法：大学公式HPから閲覧可能

・大学ホームページ>奈良学園大学について>情報公開>組織図他

http://www.naragakuen-u.jp/introduction/information_disclosure.html

・大学ホームページ>学部・大学院

<https://www.naragakuen-u.jp/faculty/>

③教員組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績に関すること

a. 教員数（本務者）							
学部等の組織の名称	学長・副学長	教授	准教授	講師	助教	助手 その他	計
—	2人	—					2人
人間教育学部人間教育学科	—	11人	17人	7人	0人	0人	35人
保健医療学部看護学科	—	8人	6人	9人	9人	1人	33人
保健医療学部リハビリテーション学科	—	9人	2人	7人	6人	0人	24人
b. 教員数（兼務者）							
学長・副学長		学長・副学長以外の教員					計
0人		0人					0人
各教員の有する学位及び業績 (教員データベース等)		公表方法：本学ホームページ ・学部・大学院＞人間教育学部 人間教育学科＞教員紹介 http://www.naragakuen-u.jp/faculty/education/professor.html ・学部・大学院＞保健医療学部 看護学科＞教員紹介 http://www.naragakuen-u.jp/faculty/medical/professor.html ・学部・大学院＞保健医療学部 リハビリテーション学科＞教員紹介 http://www.naragakuen-u.jp/faculty/rehabilitation/professor.html ・大学ホームページ＞奈良学園大学について＞情報公開＞教員研究業績（教育研究業績書） http://www.naragakuen-u.jp/introduction/information_disclosure.html					
c. FD（ファカルティ・ディベロップメント）の状況（任意記載事項）							

④入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は修了した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況に関すること

a. 入学者の数、収容定員、在学する学生の数等								
学部等名	入学定員 (a)	入学者数 (b)	b/a	収容定員 (c)	在学生数 (d)	d/c	編入学 定員	編入学 者数
人間教育学科	150人	112人	74.7%	600人	464人	77.3%	若干名人	0人
看護学科	80人	89人	111.3%	320人	343人	107.2%	若干名人	0人
リハビリテーション学科	80人	67人	83.8%	320人	300人	93.8%	若干名人	0人
合計	310人	268人	86.5%	1240人	1107人	89.3%	若干名人	0人
(備考)								

b. 卒業生数、進学者数、就職者数				
学部等名	卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
人間教育	135人 (100%)	6人 (4.4%)	125人 (92.6%)	4人 (3.0%)
保健医療	104人 (100%)	3人 (2.9%)	100人 (96.2%)	1人 (1.0%)
合計	239人 (100%)	9人 (3.8%)	225人 (94.1%)	5人 (2.1%)
(主な進学先・就職先) (任意記載事項)				
(備考)				

c. 修業年限期間内に卒業する学生の割合、留年者数、中途退学者数 (任意記載事項)					
学部等名	入学者数	修業年限期間内 卒業生数	留年者数	中途退学者数	その他
	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
合計	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
(備考)					

⑤ 授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関すること

<p>(概要)</p> <p>授業科目、授業の方法及び内容については、シラバスを作成し、大学ホームページにおいて公表しています。</p> <p>公表方法：大学ホームページ>大学紹介>情報公開>シラバス</p> <p>https://tango.naragakuen-u.jp/aa_web/syllabus/se0010.aspx?me=EU&opi=mt0010</p>
--

⑥ 学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関すること

<p>(概要)</p> <p>学修成果に係る評価及び卒業認定基準については、大学ホームページにおいて公表しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 大学ホームページ>大学紹介>建学の精神・教育理念 http://www.naragakuen-u.jp/introduction/idea.html 大学ホームページ>大学紹介>情報公開>履修の手引き 令和5年度 人間教育学部 https://www.naragakuen-u.jp/introduction/pdf/2023_rishunotebiki_education.pdf 令和5年度 保健医療学部 (看護学科) https://www.naragakuen-u.jp/introduction/pdf/2023_rishunotebiki_medical.pdf (リハビリテーション学科)
--

https://www.naragakuen-u.jp/introduction/pdf/2023_rishunotebiki_rehabilitation.pdf				
学部名	学科名	卒業に必要となる 単位数	G P A制度の採用 (任意記載事項)	履修単位の登録上限 (任意記載事項)
人間教育	人間教育	124 単位	①・無	45 単位
保健医療	看護	132 単位	①・無	48 単位
	リハビリテーション	126 単位	①・無	48 単位
G P Aの活用状況 (任意記載事項)		公表方法：大学ホームページで公開		
学生の学修状況に係る参考情報 (任意記載事項)		公表方法：		

⑦校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境に関すること

公表方法：本学ホームページ>大学紹介>キャンパスマップ http://www.naragakuen-u.jp/introduction/map.html
--

⑧授業料、入学金その他の大学等が徴収する費用に関すること

学部名	学科名	授業料 (年間)	入学金	その他	備考(任意記載事項)
人間教育	人間教育	850,000円	300,000円	320,000円	教育充実費
保健医療	看護	850,000円	300,000円	650,000円	教育充実費
	リハビリ テーション	850,000円	300,000円	650,000円	教育充実費

⑨大学等が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること

a. 学生の修学に係る支援に関する取組
(概要) 本学では、アドバイザー制度(担任制)を取り入れ、全学生に対し、年間2回実施する個人面談において、各学生の修得単位数及びGPAをもとに学修指導を実施しています。また、通常の個人面談以外でも、学生の出席等学修状況の把握に努め、欠席が多いなど学修態度に懸念がある場合、アドバイザーが面談を行い、指導を行っています。
b. 進路選択に係る支援に関する取組
(概要) キャリアセンターを設置し、本学におけるキャリア教育及び就職活動を支援し、学生がより充実した教育の成果を得るために必要と認められる事業を実施することを目的としている。 また、多様な進路選択に応じたキャリア支援を行っている。サポート内容は“教職支援”“医療職支援”“進路別キャリア支援”である。 また、正課教育カリキュラムとキャリアセンターの正課外教育プログラムを有機的に融合させたキャリア支援に取り組んでいる(基礎ゼミナールⅠ・Ⅱ、キャリアスキルアップⅠ・Ⅱ)。個別面談を何度も行い、進路決定に関するあらゆるサポートを学内外の機関と連携して行っている。
c. 学生の心身の健康等に係る支援に関する取組
(概要) 学生支援センターを設置し、学校保健安全法に基づいて疾病の早期発見及び早期治療を目的として、全学生を対象に定期健康診断を必ず受診するよう指導のうえ毎年4月に実施している。 また、分野を横断した幅広い学生相談の場を提供するとともに、身体のことについての相談等にもっている。2号館1階に保健室・学生相談室を設けている。学生相談は原則予約制となっており、学生支援センター事務室にて予約することとしている。臨床心理士2名を確保し、学生相談を行っている。更に、保健師による健康相談を随時実施し、心身の健康管理を支援する体制を整備している。

⑩教育研究活動等の状況についての情報の公表の方法

公表方法：本学ホームページ>大学について>情報公開>教育研究活動等の状況 http://www.naragakuen-u.jp/introduction/information_disclosure.html
